

(仮称) 多摩市経営改革推進計画【素案】に関するアンケート 集計結果

実施概要

- ◆ 目的：「(仮称) 経営改革推進計画」を作成するにあたり、広くその素案を公表し、市民の意見等の提出という形で市民の参画の機会を保障するとともに、それらの意見を考慮することで、行政の内部改革をより一層推進することを目的とします。
- ◆ 実施期間：平成19年1月1日から1月22日まで
- ◆ 実施方法
 1. 図書館行政・郷土資料コーナー、市内各図書館、多摩センター駅出張所、市役所本庁舎1階ロビー・3階企画課窓口、「(仮称) 多摩市経営改革推進計画【素案】」を設置し、アンケート用紙の配布、並びに専用のアンケート参画BOXにより回収
 2. 多摩市公式ホームページにおいて、WEBアンケートとして実施
 3. 無作為抽出による50名の市民へ、ダイレクトメールによる依頼
- ◆ 回答総数：16件
 - ・回答方法内訳：ダイレクトメール 10件、WEBアンケート 1件、図書館 5件
- ◆ 回答者の属性
 - ・回答者男女別：男性 10名、女性 6名
 - // 年代別：～19歳 3名、20歳～39歳 2名、40歳～59歳 6名、60歳～79歳 5名
 - ・回答者居住地：多摩市在住 13名、その他 3名

アンケート回答

1. (仮称) 経営改革推進計画【素案】をどのような方法で知りましたか？

アンケート用紙	11	公式ホームページ	1	* 未記入0件	
たま広報	1	図書館	3	その他	0

2. 多摩市の経営改革（行政改革）の推進について、どのように思いますか？

大いに推進すべき	12	あまり必要ない	0	* 未記入0件
推進すべき	4	全く必要ない	0	

3. 多摩市の経営改革（行政改革）への取り組みについて、どのような印象を持っていますか？

よくやっている	1	やや努力が足りない	3	* 未記入0件
まあまあやっている	3	努力不足である	2	
普通	4	わからない	3	

4. この計画の推進によりどのような効果を期待しますか？

行財政基盤の強化	11	市職員の意識改革	12	その他
小さな市役所の実現	5	期待しない	2	
行政サービスの質の向上	11	わからない	0	

5. 計画【素案】をご覧になった中で、関心をお持ちになった項目（対応策）を3つまでお聞かせください。
【上段：関心ある項目、下段：理由（コメント）】

※件数はコメントのないものを含んだ数

計画全般について	【 3 件】
⇒ 行政改革は行政独自の立場で徹底的に御検討願う課題です、ニュータウンを抱える独自の市政でお願いしたいと思います。	
⇒ ゼロ・ベースは全ての改革の基本となる、是非とも貫いて欲しい。	
⇒ 団塊集団退職の時期を迎え、この方々の動向をキャッチ、市民活動でご活躍願う方向へ期待しています。	
経営マネジメントの推進	
経営手法の改革	【 2 件】
⇒ 民間企業的発想が新鮮な印象、特に経営者層のマネジメント力の強化や総合的な評価システムなどにおいて。	
アダプト制度	【 1 件】
⇒ 市民の出来る範囲での自主的活動が必要となる。各自治会に出向いて説明するなど、もっとPRが必要である。	
公共施設の再編と適切な維持管理	【 5 件】
⇒ まさに早急に具体的な行動計画を策定していただきたい。	
⇒ 新たな”ハコモノ”は慎重な検討の上実施。既存のものは”民活”などを考慮、費用削減に努力して欲しい。	
⇒ 我々市民が受けるサービスに直結する問題だから	
⇒ 市内公共施設も地域により差がある、再編により地域差のフラット化もできるのか。公設民営、指定管理者と行政外に任せていいものと、行政が自らやらなければならないものの分別をしっかりとやらないと本来の姿を失う可能性がある。例え赤字でも行政がやらなければいけない課題があるはずである。	
⇒ 配分された予算が適切に使われているか追跡義務が問われる。	
外郭団体の指導監理の徹底	【 4 件】
⇒ 積極的に情報公開して欲しい。	
⇒ 外郭団体等に関する指導監理の徹底、特にきちんとした評価項目をはじめ、その制度を確立する事。いつ不正が行われるか解らない。	
⇒ 我々の日常でサービスを受けている団体に関する事だから	
⇒ いわゆる「天下り先」確保の為の外郭団体は閉鎖。必要不可欠な団体は簡素な運営を心掛けて欲しい。	
歳入確保	【 1 件】
⇒ 財政基盤がしっかりしないと優れた市経営は出来ないと考える	
税等の納付環境の整備	【 1 件】
⇒ 今後、ますます理解を得る事が困難になります。説得力がある制度、告知を期待します。	
行政財産の有効活用	【 1 件】
⇒ 一部の関係者グループだけが独占をする事がないように。	
組織・業務の改善	
組織改革とフラット化	【 2 件】
⇒ 意欲を高めたり、業務遂行の個人差をなくす為にはチームスピリットの中で改善し、市民からの依頼待ちではなく課題性解決をめざす。	
業務の効率的な執行	【 1 件】
⇒ 団塊世代の大量退職などもあり、その専門的知識を安価に活用できるものはアウトソーシング化も重視して欲しい。	
市民サービスの向上	【 2 件】
⇒ 3S窓口の推進に見られるような、いわゆる顧客指向が重要である。	
⇒ 市としてもっと大きく捉え、大々的に推進してください。	
行政手続きの電子化	【 1 件】
⇒ シンプルをお願いします。「お役所仕事」が世間一般でどう評価されているのか自覚してください。	

意識改革・風土改革

意識改革・風土改革

【 2 件】

⇒ 民間企業・団体との間で職員の相互派遣研修を組織的に行ってみては如何でしょうか？

- (1) 主に市内の民間企業・団体
- (2) 係長級中心か？
- (3) 3～6ヶ月程度以上
- (4) 例：窓口職場⇔百貨店、給食調理員⇔弁当宅配、公用車運転⇔バス会社

⇒ 役所には独特の意識がある。団塊の世代の大量退職を機に職員の意識改革を大に行って欲しい。ぜひ行政のプロ意識(税金で給料をもらっている)をもつ職員の育成を。

人財育成

【 1 件】

⇒ 職員の能力開発は重要で、夕張市の様に経営破綻する自治体もあれば活性化しているところもあり、職員の企画力がポイント

活力ある職場づくり

【 1 件】

⇒ 今更という感もありますが、なかなか実現できない。職場内のコミュニケーションは大切だと思う。

分野を超えた連携

【 1 件】

⇒ 教育行政の中で、学校教育と社会教育の連携。バラバラの組織が多く、それぞれ活動しても連携しなければならない地域では生かされない。

その他

教育

【 1 件】

⇒ 教育レベル、良マナーの学校は人気の高い住宅地

6. その他、計画の最終検討に向けてお気づきの点や市の経営改革についてのご意見をお聞かせ

この計画が本当に実現可能なものになれるかどうか疑問です。何十年も議論されている問題を、今の言葉に置き換えているだけのよう、もしくは他の市の計画書を拝借している気がします。計画書はこれでいいと思いますが、本当に実現可能にする為の方策を議論されているのでしょうか。絵に描いた餅にならないよう、がんばってください！

「V改革の基本原則」を見ても、今までずれていた市経営を、あるべき姿にまずもどす、という姿勢がわかる。これはとても重要だが、これだけでは物足りない。そこからプラスアルファが必要ではないか？首都圏基本計画業務核都市としての多摩市にもっとPRできることはないだろうか。多摩市だけで出来る事ではないが、多摩地区に企業誘致も進めながらもっとこの市に発展して欲しい。

○継続的改善(PDCA)についてのコメントがナイ。誰が改革をどう評価するのか？やりっぱなしで終わるつもりか？

○高齢化対策についてのコメントがナイ。07年問題をどうまとめていくのか？

他、歩きタバコ禁止にしましょう、公園も禁タバコ、自然を守りましょう。

VI計画の体系では、取組事項の各々につき、重要度・貢献度・実現性などを数値評価して、取組の優先順位を考えるべきだと思います。

「評価すれば進む」ということは幻想である。「高い目標を掲げる」それに向かって励ます。生き甲斐を持たせるなどの精神分野が大切。今学校の先生が萎縮している、市の職員もフラット化の中で元気をつけて欲しい。

生硬で未消化な片仮名用語を日本語に直し、その用語から内容を再定義する。

- (1) アダプト制度→自主管理制度
- (2) スtockマネジメント→公有財産の有効活用
- (3) ライフサイクルコスト→生涯管理経費

歳入確保については対応策まで練られているが、歳出管理が不明確である。限られた財源をどう使うのかを明らかにすべき。又、民間企業のように財務諸表(PL,BS)の作成と公表を行うべき。

行政計画プランを中長期に御検討いただき、市民活動・参加に向けてアピールをお願いしたい。(今までのボランティア活動に参加させていただいてご熱心な仲間が大勢いらっしゃる事に感激を覚えた事が多々ありましたので)

”ニュータウン”が”オールドタウン化”し、歳入の減少が予測できる。且つ高齢者の負担増もあり、「活力ある多摩市」の運営にはまず財政改革を優先し、空地は企業誘致で「職」「住」のバランスを考慮していただきたい。

様々な計画があるがどれも内容的には同じように読める。それは、目的が明らかなのになかなかそれに到達しないから、同じ事の繰り返しになるからであろう。ぜひ、書かれた事は推進して欲しい。(カタカナ語が多い、日本語にして欲しい。縦割り行政を少しでも緩和して欲しい。)